

2020年9月11日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ト ク ロ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 山 木 学
代 表 取 締 役 領 下 崇
(コード番号：6049 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 管 理 部 長 佐 藤 大 輔
(TEL. 03-6910-4537)

非連結決算への移行及び2020年10月期通期個別業績予想並びに特別損失の計上
に関するお知らせ

当社は、2020年10月期（2019年11月1日～2020年10月31日）第4四半期より、非連結決算へ移行することとなります。これに伴い、2020年10月期通期個別業績予想を下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は2020年6月12日付「特別損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて、連結決算における特別損失（減損損失）の計上についての開示をいたしましたが、個別決算における特別損失（関係会社株式評価損）の計上についてもお知らせいたします。個別決算における特別損失（関係会社株式評価損）の計上についても同日開示すべきところでしたが、遅れましたこととお詫びいたします。

※なお、当該計上につきましては、連結決算においては相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

記

1. 非連結決算への移行について

本日付で公表いたしました「完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ」のとおり、当社は、当社を吸収合併存続会社、株式会社センジュを吸収合併消滅会社とする吸収合併を、2020年10月31日を効力発生日として実施いたします。

以上のことから、連結子会社が存在しなくなるため、2020年10月期第4四半期から非連結決算へ移行することとなります。

2. 2020年10月期通期個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
今回発表予想	3,800	1,100	1,100	270	12.89
(参考)前期実績 (2019年10月期)	4,382	1,435	1,438	920	44.00
対前期増減率 (%)	△13.3	△23.3	△23.5	△78.3	-
(参考) 前回発表予想	4,500	1,300	1,300	396	18.91
(参考) 当初発表予想	4,500	1,300	1,300	800	38.21

※前回発表予想は2020年6月12日付「特別損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した2020年10月期連結業績予想数値です。

※当初発表予想は2019年12月13日付「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」にて公表した2020年10月期連結業績予想数値です。

※前回発表予想及び当初発表予想の当期純利益は親会社株式に帰属する当期純利益金額を記載しております。

3. 当初連結業績予想と今回個別業績予想の差異について

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言の発令による、外出自粛の影響を受け、当社の運営する主要メディアにおいてユーザー数の伸びが鈍化し、問い合わせ数も減少いたしました。一方で、その影響は2020年4月で底を打ち、第3四半期において回復。第4四半期においては、前年同期を上回る見込みです。

また、従来の連結決算においては相殺消去されておりました関係会社株式評価損467百万円を、特別損失に計上いたしました。

以上の結果、非連結決算への移行に伴い、今回発表する2020年10月期通期個別業績予想は、売上高は3,800百万円、営業利益は1,100百万円、経常利益は1,100百万円、当期純利益は270百万円となる見込みであります。

4. 特別損失の計上について

当社は、2019年11月1日に教育メディアサービスの拡大を目的として、子供向け習い事情報ポータルサイト「コドモブースター」や子育て情報ポータルサイト「comolib(コモリブ)」を運営する株式会社センジュを完全子会社化いたしました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、2020年3月以降の同社の売上高が急速に減少したため、2020年10月期より新型コロナウイルス感染症拡大前の状況に概ね戻ると仮定し、回収可能価額を算定した結果、2020年10月期第2四半期において関係会社株式評価損467百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、個別決算における関係会社株式評価損は、連結決算においては相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。個別業績に与える影響については、上記「3. 当初連結業績予想と今回個別業績予想の差異について」に記載のとおりであります。

- ※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上